



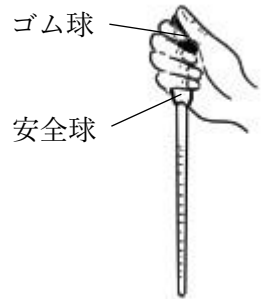
◎

酸性の水溶液とアルカリ性の水溶液の反応。互いの性質を打ち消し合い、とができる。

※ こまごめピペットの使い方

右の図のように持ち、ゴム球を軽く押すようにして、1滴ずつ液を落とす。

液を の中に入れない。



① 塩酸に BTB 液を加える。

→ BTB 液のような酸・中・アルカリ性を調べられる薬品を という。

② 水酸化ナトリウム水溶液を少しずつ加える。

→ 加えすぎると 色になる。

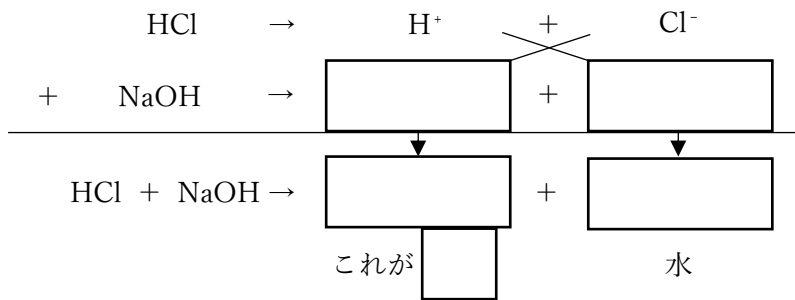
③ 青色になった場合、塩酸を少しずつ加えていく。

(加えすぎた場合、塩酸を少しずつ加えていく。)

④ 色になったら中性。中和終了。

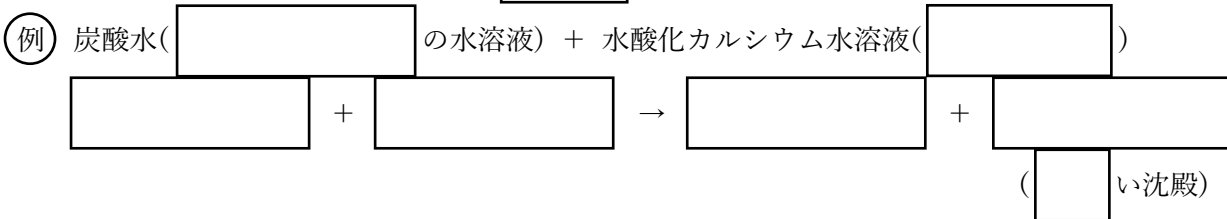


塩酸と水酸化ナトリウム水溶液の中和



いろいろな塩があり、水に溶けにくいものや、溶けやすいものがある。

ができる。



: 酸性・アルカリ性の強さを 0~14 で表す。 が中性。

7 より小さいほど酸性が い。7 より大きいほどアルカリ性が い。